

第55回北信越高等学校選手権水泳競技大会 二次（追加）要項

令和4年7月7日

富山県高体連水泳専門部

1. 大会の開催について

今大会は実施要項記載のとおり、無観客大会として開催し、参加者は実行委員会で認められた者のみとする。

また、大会参加にあたっては、各所在地の自治体、学校などから移動制限等の要請がでないかなど最終確認をすること。

感染症予防対策その他の情勢により、連絡事項等を今後も追加する可能性があるため、富山県水泳連盟HPにて最新情報を随時ご確認いただきたい。

2. 参加者心得

(1) 入館前7日間において以下の事項に該当する場合は、入館を見合わせる。

- ・平熱を超える発熱
- ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
- ・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
- ・臭覚や味覚の異常・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触者と認定されている場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) 入館時の健康チェックを含む手続きについては次のとおり行う。

・出場校選手および引率責任者等はあらかじめ健康チェックシート（様式1）を記入し、引率責任者が参加者全員の健康チェック内容を前日公式練習より参加日ごとに健康チェックシート集約表（様式2）にまとめ入館時に学校受付へ提出する。

・出場校は様式1と様式2を富山県水泳連盟HPよりあらかじめ必要枚数をダウンロードして準備する。

・参加者用のADカードは監督者会議資料等の配布物とともに最初の入館手続き時に学校ごとにまとめて配布する。

・競技役員、補助員、外部指導者、報道関係者等については、入館時受付にて健康チェックシート（様式3）を毎日記入して提出する。様式3はあらかじめ富山県水泳連盟HPより必要枚数をダウンロードして準備する。

・外部指導者については各県委員長からADカードの交付を受けた者の入場を認める。ただし、入場できる人数は各県出場選手数の割合に応じた数に制限する。

・大会期間中の朝の学校受付開始（健康チェック集約表の提出）は7:00～、入場開始時刻は7:15～とする。

・大会当日開門時の入場については、次の順序とする。

- ① その日個人種目出場の選手
- ② それ以外の選手
- ③ 監督、引率責任者、外部指導者

・大会期間中の朝の入場時は、混雑緩和のため新潟県の学校のみ1階倉庫横のゲートより入場する。（ただし7:15～8:00のみ、会場図参照）

・入場口にてマスク着用の確認、手指消毒および検温を行う。なお、体温は37.5℃以上あった場合は5分程度入口横で一待機し、その後の再検温を2回まで行い、入場許可の判断をする。

・当日の健康チェックの結果、入場を見合わせる参加者がいる場合、引率責任者等は受付にてその旨申し出て、必要に応じその状況を大会総務まで報告する。

・飛込選手および関係者は、飛込プール入口より同様の手続きにて入退場する。

(3) 入場後の会場内での注意

・会場内ではADカードを首から下げ常に係員に見えるようにすること。

・選手の時間差入場、待機人数の削減、人との距離の考慮、競技役員と選手の入退場動線の区別

- 等、密になる状況避ける対策について、係員の指示にしたがい注意しながら行動する。
- ・会場内に持ち込むストレッチマット、バランスボールなどの運動用具は個人専用のものとし、チーム共有の物品の使用を控えること。
 - ・場内ではマスクの着用を原則とする。ただし、屋外の控え所等暑い場所においては一時的に外してもよいが、人との会話を控えること。特に、飲食時の対面姿勢での会話等について注意すること。
 - ・招集所ではマスクを外してもよいが、会話を控え、外したマスクはポケットや袋などに必ず入れること。
 - ・練習時、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合は少なくとも1m以上の間隔を保ち、会話を控えること。
 - ・プールサイドでは唾や痰を極力吐かないこと。
 - ・指導者は、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。レースや練習後のマスクをしていない選手との会話では飛沫感染防止に十分注意すること。
 - ・レース終了後は更衣室で水気を取り、マスクを着用し、室内履きを履いてから移動すること。
 - ・会場内で出したゴミは、すべて持ち帰りとする。(弁当空箱は所定の場所へ)
 - ・会場内での長時間のミーティング等は行わない。

(4) 大会参加後について

- ・大会終了後5日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに学校を通じて大会本部に申し出ること。
- ・大会終了後の会場での忘れ物については、高価品と大会本部で判断したもの以外は感染予防のため原則として処分する。問い合わせは大会本部まで。

3. 監督者会議について 7月21日(木) 16:00～ 2階スタンド

- (1) 会議は室内プール用2階スタンドにて行う。着席場所は当日県別にエリアを指定する。
- (2) 出席は監督または引率責任者1名とし、学校受付時に配布する監督者会議資料を持参すること。
- (3) 時間短縮のため、説明事項に対する質問は会議終了後に大会本部にて受け付けることとする。質問事項の回答は、必要により一覧にして翌日の学校受付時に配布する。
- (4) 選手は監督者会議開始10分前までにスタンドを空け、待機する場合は1階エントランスホールなどにおいてもよいがなるべく密集しないよう注意すること。

4. 開・閉会式(競泳・飛込)について

- (1) 開会式においては、選手は9時20分までに、本プール前の各県選手団用テントまたは屋外スタンドの各県選手団に集合する。各県委員長は本プール前の各県テント前で選手団の統括にあたる。
- (2) 返還団は、本プール前の各県選手団用テントの横(飛込プール側)に係員の指示により整列すること。
- (3) 選手の服装は各チームのユニフォーム着用とする。
- (4) 閉会式についても、選手は開会式の時と同様に集合する。(残っている学校のみ)
- (5) 閉会式における表彰は男女総合の3位入賞校までとする。ただし、競泳については男女総合8位まで賞状が与えられるため、4～8位の学校も必ず賞状引換所にて受け取ること。

5. 練習に係わるプールの使用について

- (1) 会場の開門時間、練習時間については、大会実施要項に記載のとおりとする。
- (2) 競泳の前日の公式練習については、混雑緩和のため以下のとおり時間割り当てをする。

10:30～12:45 富山県・石川県・福井県の選手
(受付開始 10:00～富山 10:10～石川 10:20～福井)
13:30～15:45 新潟県・長野県の選手
(受付開始 13:00～新潟 13:15～長野)

- ただし、やむを得ない事情により所定の時間帯に練習できない学校は、大会事務局への事前申告により変更することができることとする。
- (3) 本プールにおける大会期間中の朝の練習は当日実施種目の出場選手のみとする。
 - (4) ウォーミングアップ時におけるダッシュレーンは、本プールでは1, 2, 9レーンとし、サブプールにおいては7, 8レーンとする。
なお、事故防止のため、必ずスタート側からの一方通行で行って下さい。
(2日目のみ、本プールの9レーンを折り返し側のスタートとします。)
 - (5) 本プールでのダッシュレーンの設定時間については、放送で指示する。
(朝の練習時間終了45分前からを原則とします)

また、練習終了時刻30分前頃から公式スタート練習を行う。

- (6) 本プールの8レーンは常時ペースレーンとし、クロールのスイムのみとする。
- (7) 本プール、サブプールとも危険防止のためパドル、チューブの使用を禁じる。
- (8) サブプールの1～6レーンにはスタート台を設置しないため、ダッシュレーン以外でのダイブを禁止とする。
- (9) 1, 2日目予選競技終了後の本プールでの練習は決勝進出者のみとし、時間は決勝競技開始の10分前までとする。

6. 競技について

- (1) 競技は2022年度(公財)日本水泳連盟競技規則に則って行う。
- (2) 競技の進行は、プログラムに記載する予定時刻どおり行うことを原則とする。
ただし、落雷など極端な悪天候、トラブル等発生時において予定変更する場合は、各県委員長と大会総務が協議を行い決定する。
- (3) 予選、決勝とも競技は9レーンで行う。
- (4) 予選はタイムレースで行い、決勝進出者は予選各組を通じてタイムの上位から9名(9チーム)とする。なお、同タイムにより10名(10チーム)以上になった場合はスイムオフを実施し、決勝進出者を決定する。ただし、400m以上の種目についてはスイムオフを行わず、抽選を行う。また、補欠が同記録で複数いる場合も抽選にて順位を決定する。
- (5) 男子1500m自由形、女子800m自由形についてはタイムレース決勝で行う。
- (6) 招集は必ず選手本人が当該競技の開始10分前から点呼を受け、そのまま招集所を離れないこと。係員のチェックを確実に受け、失格とならないよう十分注意する。
- (7) 男女50m自由形予選の招集は、プールサイド奥にある倉庫前のスペースで行う。
- (8) 招集には受付時に配布したビニール袋を持参し、泳ぐ前に衣類等を入れること。
- (9) 予選を棄権する場合は当日9時までに所定の棄権用紙に記入(監督サイン)のインフォメーションへ届けること。
- (10) 決勝競技を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、予選競技終了後1時間以内に決勝競技棄権届けを大会本部へ提出し、承認を受けること。
- (11) リレーオーダー用紙は、予選、決勝ともその競技開始の60分前までにインフォメーションへ提出する。
- (12) 棄権用紙・リレーオーダー用紙の予備は、インフォメーションに置いてある。

7. 通告・速報について

- (1) 予選では、各レースの結果の通告を行わない。ただし、日本記録・日本高校記録・大会記録・全国大会標準記録を突破した場合は、その旨通告する。
各レースの結果は、電光掲示板の表示、速報板にて確認すること。
- (2) 予選・決勝とも、途中時間・正式時間は1位のみ通告する。
- (3) 決勝進出者については、通告するとともに、速報板にスタートリストを掲示する。
- (4) 決勝結果については、8位まで通告を行う。
- (5) 速報板は、1階エントランスホール、および2階スタンドに設置する。
各県保存用の速報については、各県委員長に1部配布する。

8. 表彰について

- (1) 表彰は決勝レース終了後、直ちに各種目男女同時に第3位までの入賞者を表彰を行う。該当選手はそのままプールサイドの控え所に待機すること。
ただし、男子1500m自由形と女子800m自由形、リレー種目については終了後直ちに表彰する。
- (2) 表彰選手は手指消毒を行い、表彰時の撮影などでの会話、握手は控えること。
- (3) 各種目第8位までの入賞者に賞状が与えられます。レース終了1時間後以降に1階の賞状引換所へ取りに来ること。

9. 全国大会申し込みについて

- (1) 全国大会実施要項にしたがい、全国大会出場資格を得た選手(チーム)の所属校の先生は、関係書類を全国大会受付場所(1階)で受領し、所定の用紙に必要な事項を記入のうえ、提出する。
- (2) 受付時間は大会第2日(9:30～17:30)および第3日(9:30以後)とする。
- (3) その他全国大会申し込みについて不明な点は、各県委員長に問い合わせること。

10. 会場使用について

- (1) 館内では、1階エントランスホール内以外は必ず内履きに履き替えること。
- (2) 飲食は、選手控え所にてのみ行うこととし、更衣室、サブプール等での飲食は禁止する。

- (水分補給は可)
- (3) 部旗、横断幕などはスタンド最前列前のコンクリート壁の上のみ取り付け可とする。ただし、下へ垂れ下がらないように取り付けること。
 - (4) プライベートテントの設置は会場図で指定されたプール横の植え込み付近の通路のみとする。指定外の場所での設置は禁止する。また、自転車置き場を控え場所としないこと。
 - (5) ストレッチ可能エリアについては別紙図に示すとおりとする。通路の確保に努め、長時間占有することなく譲り合って使用すること。
 - (6) 毎日競技終了後に場内の清掃を行うので、テント内における私物等は毎日持ち帰ること。残っている場合はこちらで撤去する。
 - (7) 屋内の選手控え所については、整理整頓のうえそのまま置いていても構わないが、万一、紛失・汚損等があっても、大会本部では一切責任を負わない。
ただし、大会前日(7月21日)については、荷物はすべて持ち帰ること。
 - (8) 観戦は本プール前選手控え所、および2階スタンドにて行い、それ以外のプールサイドなどで立ち止まっての観戦や応援を禁じる。また、応援は拍手のみとし鳴り物や大声を出すことは禁じる。
 - (9) 更衣室の利用は更衣のみとし、ロッカーに荷物を置きっぱなしにしないこと。なお、大会前日(7月21日)はトレーニング室を一般開放しているため一般利用も更衣室を出入り(ロッカーを使用)することがある。
 - (10) 更衣室、サブプールでの携帯電話等の使用は禁止する。
 - (11) 盗難、置き引きには十分注意を払い、貴重品は各学校で責任を持って管理する。
 - (12) 館内の飲料自動販売機は利用できるが、数に限りがあるため事前の持ち込みを推奨する。
 - (13) 館内は全て禁煙のため、喫煙はプール入口付近の喫煙所でのみ行うこと。
 - (14) エレベーターの使用は禁止する。(身障者等必要な場合は係員に申し出る)
 - (15) 館内のコンセントの使用をしないこと。

11. 宿泊・弁当について (宿泊要項参照)

- (1) 宿泊・食事については宿泊要項のとおりとする。
- (2) 宿泊等の変更・取消については、配宿担当者(近畿日本ツーリスト富山支店)の指示によること。
- (3) 会場での昼食(弁当)引き換えは、所定の場所にて11時から13時の間にプール1階の弁当引換所で行う。また、弁当の空箱は15時までに引換所へ戻すこと。なお、弁当の持ち帰りは禁じる。
- (4) 宿泊、弁当料金の精算は、1階の専用デスクにて配宿担当者が行う。

12. 交通について

- (1) 競技会場まではできるだけ公共交通機関、配宿担当業者が準備するシャトルバスまたはタクシーを利用願いたい。
- (2) 会場の駐車場は手狭なため、かなりの混雑が予想される。駐車場所については必ず係員の指示に従うこと。午前6時30分にゲートをあける予定であるので、それ以前からの来場、路上駐車はしないこと。
- (3) 駐車場における来場者同士のトラブル等については、当方では責任を負わない。

13. 医療・救護について

- (1) 競技会場において、負傷者・疾病者が発生した場合は、医務室にて応急処置を行い、必要があれば医療機関へ連絡を行う。
- (2) 宿舎における疾病などについては、プログラム記載の緊急医療機関にて各学校で対応のこと。

14. その他

- (1) 各校監督(引率責任者)は、監督者会議資料等配布資料一式の封筒に入れてある活動状況報告書(A表)に必要な事項を記入の上、学校受付へ競技終了日までの間に提出すること。
- (2) 今大会の様態についてYouTubeによるライブ配信を行う。(詳細は富山県水泳連盟のHP)
- (3) 今大会では撮影許可証は発行せず、ADカード所持者の撮影を認めることとする。ただし、迷惑行為となるような撮影は絶対にしないこと。
- (4) プログラムはエントリー選手全員購入となっているため、最初の学校受付時に代金引換にて購入すること。(代金は1冊1000円)なお、追加販売についてはインフォメーションにて行う。決勝のスタートリストは1部1000円でインフォメーションにて販売する。
- (5) 各県委員長は、代表者会議の出席者(各県5名以内)氏名を大会本部まで21日18時までに報告願います。

日 時 7月22日(金) 18:30~(予定)

会 場 ホテルニューオータニ高岡 (高岡市新横町1 TEL 0766-26-1111)